

富士通の PostgreSQL 開発への貢献

(2024 年)



富士通は 20 年以上にわたり PostgreSQL コミュニティに参加し、新機能開発、修正パッチの作成、およびレビューなどによって PostgreSQL 開発に貢献してきました。本記事では、PostgreSQL コミュニティのメジャーコントリビューターおよびコミッターである Robert Haas 氏のブログ記事「Who Contributed to PostgreSQL Development in 2024?」(<https://rhaas.blogspot.com/2025/01/who-contributed-to-postgresql.html>)に基づき、2024 年の当社 PostgreSQL チームメンバーによる PostgreSQL 開発への貢献について、ご紹介します。

PostgreSQL コミュニティにおけるプログラムのコード開発には、パッチ作成、レビュー、テスト、およびコミットなどの作業があり、報告や議論はメーリングリスト上で行われます。Haas 氏の記事では、これらに対する指標を設けて集計した結果が報告されています。Haas 氏には、貴重な情報を公開して頂き、深く感謝致します。

主な作成者としての貢献

この項目では、コミットされたパッチの主な作成者を対象に、その作成者が新規追加したコードの行数を指標とした集計結果が紹介されています。2024 年のトップ 50 には富士通のチームメンバー4 名がランクインしました。

#	作成者	新規追加コード行数	すべての新規追加コード 行数に対する割合	新規追加コードに関わる コミットの数
16	Hou Zhijie	5,049	2.35%	27
25	Vignesh C	3,013	1.40%	18
31	Shveta Malik	1,815	0.84%	9
37	Hayato Kuroda	1,137	0.53%	12

コミットへの貢献

PostgreSQL コミュニティでは、作成したパッチは「コミットフェスト」という場で多くの開発者により集中的にレビューされ、最終的に Git リポジトリ上のソースコードを書き換える権限を持つコミッターによりコミット（承認）されます。コミッターはどのようなソースコードや機能追加をするかといった具体的なことを、パッチの開発者やレビュアーと合議したうえで決定する役割を果たします。

この項目では、自身が主な作成者ではないパッチのコミットにおいて、対象となった新規追加コードの行数を指標とした集計結果が紹介されています。当社のシニアディレクターであり、PostgreSQL コミュニティのメジャーコントリビューターおよびコミッターでもある Amit Kapila は、2024 年のランキングで 2 位になりました。

#	コミッター	対象となった新規追加 コード行数	すべての新規追加コード 行数に対する割合	コミット数
2	Amit Kapila	11,951	13.04%	85

- 富士通 PostgreSQL チームのシニアディレクター Amit Kapila を紹介：技術者 Blog

メーリングリストへの貢献

PostgreSQL コミュニティには用途別に多くのメーリングリストがあります。このうち、PostgreSQL の開発者が現在の開発に関する問題、バグ、提案された新機能について議論しているのが pgsql-hackers メーリングリストです。

この項目では、pgsql-hackers メーリングリストへの送信数を指標とした集計結果が紹介されています。2024 年に 100 通以上のメールを送信した人のリストには、富士通のチームメンバー 7 名が名を連ねています。

送信数	送信者
815	Amit Kapila
474	Vignesh C
454	Peter Smith
317	Shveta Malik
250	Zhijie Hou
243	Hayato Kuroda
106	Shubham Khanna

トピックス：コントリビューター認定

当社の黒田隼人（Hayato Kuroda）は、2022 年から富士通 PostgreSQL チームの一員としてコミュニティへの貢献を続けています。このたび、近年の PostgreSQL への開発貢献が認められ、2025 年 1 月に PostgreSQL のコントリビューターに認定されました。

- PostgreSQL Contributor Profiles
<https://www.postgresql.org/community/contributors/>
- New PostgreSQL Contributors
<https://www.postgresql.org/about/news/new-postgresql-contributors-3006/>

Amit Kapila が率いる富士通 PostgreSQL チームからのコントリビューター認定は、黒田隼人を含めて 5 名となりました。

黒田隼人のコメント

このたび、PostgreSQL の貢献者として認定されました。これまで論理レプリケーションの改善やバグ修正などに取り組んできましたが、このような形で評価いただけたことを大変光栄に思います。

PostgreSQL は、コミュニティの協力によって成長し続けるオープンソースプロジェクトです。これからも、技術の向上と貢献を続け、社会の根幹を担う DBMS を支えていきたいと考えています。

おわりに

2024 年の PostgreSQL 開発において、富士通 PostgreSQL チームのメンバーがコミュニティの一員として貢献した状況をご紹介します。また、新たなコントリビューターを輩出できたことは、富士通 PostgreSQL チームが継続的に貢献してきた一つの証と言えるでしょう。

コード開発以外にも、富士通はイベントでの講演やスポンサー協賛などを通じて PostgreSQL の認知拡大に努めています。今後も富士通は、PostgreSQL のさらなる発展のために貢献を続けてまいります。

2025 年 3 月 11 日